

新型コロナウイルス5類移行後の対応とお願い

○当院は外来対応医療機関です

外来対応医療機関は、受入患者を限定せず、幅広く発熱患者等への診療・検査を行う医療機関です。

○マスクの着用をお願いします

当院には、高齢者、基礎疾患のある方など重症化リスクの高い方が多く訪れます。厚生労働省から推奨されているように医療機関における感染拡大防止の観点からも、5類移行後もご来院の際は、引き続きマスクの着用をお願いします。

○発熱・のどの痛みなどの症状がある方

受診前に電話でご連絡ください。また、受付時にその旨お申し出ください。

○新型コロナウイルスに係る検査費や治療費の自己負担(窓口負担)が発生いたします

当院では、入院される患者さんに、入院前(手術前等)の新型コロナウイルス検査を実施しておりますが、5類移行後も当面の間、医師が必要と判断した場合検査を行います。安心して入院し、診療を行うための必要な検査となりますので、ご協力をお願いいたします。また、5月8日以降は、感染・検査陽性等により治療を行う際の外来・入院診療費の自己負担が発生します。あらかじめ、ご理解のほど、宜しくをお願いいたします。

○面会について

引き続き、完全予約制となります。ご不便をおかけしますが、感染防止対策へのご理解・ご協力をお願いいたします。なお、今後の感染状況により変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス5類移行に伴い、当面の間、上記の対応とさせていただきます。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

令和5年5月8日
守谷慶友病院
院長 野尻 卓也